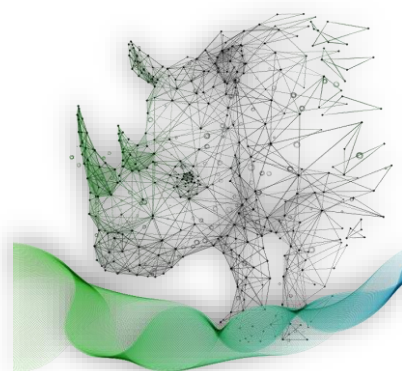


第10回

セミナー・ワークショップ 開催レポート



令和6年度 中小企業サイバーセキュリティ社内体制整備事業

開催概要

令和7年1月21日(火)、東京都主催「中小企業サイバーセキュリティ社内体制整備事業」第10回セミナー・ワークショップが開催されました。

第10回セミナーでは、「全体総括」と題し、改めてセキュリティ対策を行ううえで重要となるポイントを提示しました。これまでに実施した第9回までを振り返り、経営者へ説明する際や各章の内容を実務に活用できるように、各章のポイントについて解説しました。セミナー後に実施したワークショップでは、第9回までに印象に残った内容や実践してみたい取組とその取組に共通する視点や課題について考えました。その後、すでに実践中の取組で「うまくいっている取組」、「他社の参考になりそうな内容」、「自社として工夫した点」について意見交換をしました。最後に、各グループで話し合った内容を発表し、参加者全員で知見の共有を行いました。

開催日時と場所

【日時】：令和7年1月21日(火) 13時00分～17時30分

【会場】：東京都新宿区西新宿 1-22-2 新宿サンエービル 7F

【アクセス】：JR・私鉄各線「新宿駅」西口・南口より 徒歩5～8分



当日のタイムスケジュール

- 13:00～15:00 セミナー（※途中10分休憩あり）
- 15:00～15:15 休憩
- 15:15～15:35 ワークショップ（内容説明・個人ワーク）
- 15:35～16:35 ワークショップ（グループワーク）
- 16:35～17:15 全体発表・講師からのコメント
- 17:15～17:30 事務局からの案内
- 17:45～18:30 座談会（※希望者のみ）

<お問い合わせ先> 中小企業サイバーセキュリティ社内体制整備事業運営事務局 ※当事業は東京都より委託を受け、アデコ株式会社が運営しています。

TEL : 0120-138-166 MAIL : ade.jp.shanaitaisei@jp.adeco.com



全 10 回開催される本セミナーでは、サイバーセキュリティの最新情報や実践的な対策内容を盛り込んだオリジナルテキストを使用して講義を進めていきます。今回のセミナーでは、テキストの内容を実践するにあたって行うべき事項を明確化し、具体的な行動計画が策定できるように、第 9 回までの活用ポイントについて解説しました。

第 10 編 全体総括

第 26 章. エグゼクティブサマリー

第 26 章では、これまでに実施した第 9 回までの概要を示しました。また、テキストを活用する際、「ポイントの再認識」、「関係者との共有」、「社内体制の確立」、「セキュリティ対策の実践」というアクションに沿って実施することが効果的であることを説明しました。

第 27 章. 各章のポイント

第 27 章では、セキュリティ対策に課題を持つ企業が各章の内容を実務に活用できるように、各章の活用ポイントについて解説しました。また、テキストをもとにした実践的な取組を推進できるように、各章が提示するセキュリティ対策の実施方法について紹介しました。

第 28 章. 今後実施すべきこと

第 28 章では、テキストの内容を実施するにあたって行うべき事項を明確化し、具体的な行動計画を策定するために必要な考え方やアクションについて説明しました。対策を進めるうえで重要なポイントは、DX 推進とサイバーセキュリティ対策の両立、経営者を含めた関係者との情報共有、経営者のリーダーシップであることを解説しました。最後に、サイバーセキュリティは一過性の施策ではなく、継続的な改善と人材育成が不可欠であることを説き、第 10 回セミナーは閉講しました。

セミナー風景



参加者のプライバシーに配慮し画像を加工しています

※セミナーで使用したテキスト等資料は、
以下の本事業 Web サイトで公開しています。

<https://shanaitaisei.metro.tokyo.lg.jp/>

セミナー参加者の声

※参加者アンケートより一部抜粋

全 10 回のセミナー受講をきっかけとした参加企業の取組

- ✓ 「社内セキュリティルールの作成と周知を行いました」
- ✓ 「セミナー内容の共有と社内規程についての学習テストを実施しました」
- ✓ 「パスワードポリシーの改定と教育資料の作成を行いました」
- ✓ 「配布されたテキストを社内でも共有し、リスク分析を含むテーマについて議論する機会を設けました」
- ✓ 「マナビ DX を活用した従業員の教育を行いました」
- ✓ 「従業員に対して標的型攻撃メール訓練を実施しました」
- ✓ 「VPN ルーターと EDR のログデータを定期的に確認するようにしました」
- ✓ 「EDR でウイルスを検知した場合の対応フローや手順書を作成し、内部展開をしました」
- ✓ 「セキュリティの脆弱性診断を行いました」

<お問い合わせ先> 中小企業サイバーセキュリティ社内体制整備事業運営事務局 ※当事業は東京都より委託を受け、アデコ株式会社が運営しています。

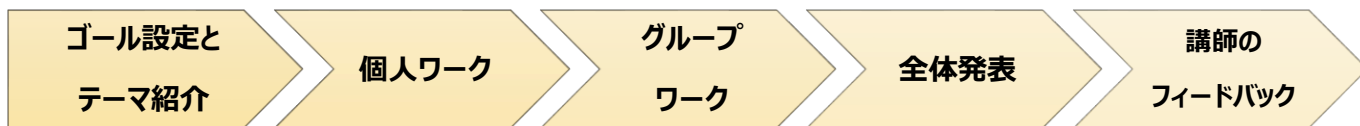
TEL : 0120-138-166 MAIL : ade.jp.shanaitaisei@jp.adecco.com



ワークショップ内容

第10回は、これまで実施した第9回までのワークショップの内容をもとに、印象に残った内容や実践してみたい取組とその取組に共通する視点や課題、取組内容と工夫した点について振り返りました。はじめに、個人ワークで各自の考えをまとめた後、グループワークで、それぞれのメンバーの考えや具体的な取組内容についてディスカッションを行いました。さらに、議論が深まる中で共通する課題や視点、企業間の違いが導き出されました。全体発表では各グループの検討結果を参加者全員が共有しました。

【ワークショップの進め方】



ゴール

企業間での共通点や差異をもとに、新たなアイデアや気づきを得る

個人ワークの検討テーマ

- 印象に残ったことやすぐに実践してみたいと思ったこと（具体的な実施策や考え方、他社の実施事例など）を記載してください。
- すでに実践中の取組で、「うまくいっている取組」「他社の参考になりそうな内容」「自社として工夫した点」を記載してください。

【個人ワークの内容（抜粋）】

- 印象に残ったことやすぐに実践してみたいと思ったこと（具体的な実施策や考え方、他社の実施事例など）を記載してください。

セキュリティ教育プログラムの
設計

ランサムウェア対策

マナビ DX の活用

UTM/EDR の導入

外出時の VPN 利用

インシデント事例の
分析

情報資産管理台帳の作成

情報資産の把握と
リスク分析

情報資産の管理方法の策定

2. すでに実践中の取組で、「うまくいっている取組」「他社の参考になりそうな内容」「自社として工夫した点」を記載してください。

| | | |
|-----------------|----------------|-------------------|
| 入社時にセキュリティ教育を実施 | 標的型攻撃メール訓練の実施 | ネットワーク設計図の作成 |
| 外部の方の入退出管理 | セキュリティ脆弱性診断の導入 | 部門別にインシデント初動対応を策定 |
| 資産管理ツールの活用強化 | パスワードポリシーの改定 | 自社のIT活用状況の整理 |

| グループワークの検討テーマ |
|---|
| 1. 個人ワークの内容を共有しましょう。 |
| 2. 印象に残った内容やすぐに実践してみたいことに共通する視点や課題は何ですか？ |
| 3. すでに実践中の取組で、「うまくいっている取組」「他社の参考になりそうな内容」「自社として工夫した点」を話し合しましょう。 |

【グループワークの検討・発表内容（抜粋）】

2. 印象に残った内容やすぐに実践してみたいことに共通する視点や課題は何ですか？

| 印象に残った内容やすぐに実践してみたいこと | 共通する視点や課題 |
|---|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・パスワードの管理 ・標的型攻撃メール訓練 ・マナビDXの活用 ・ランサムウェア対策 | <共通する視点> ・従業員のセキュリティ教育 <課題> ・従業員のセキュリティに対する意識が低い ・社内に教育者がいない |
| <ul style="list-style-type: none"> ・UTM/EDRの導入 ・VPN接続の利用 | <共通する視点> ・機器・ツールの導入 <課題> ・コストがかかる ・導入までに時間がかかる |
| <ul style="list-style-type: none"> ・情報資産管理台帳の作成 ・情報資産の把握とリスク分析 ・情報資産の管理方法の策定 | <共通する視点> ・情報資産 <課題> ・人的リソースが足りない ・経営層がセキュリティ対策の重要性を十分に理解していないため、情報資産管理台帳の作成が優先事項と見なされない |

3. すでに実践中の取組で、「うまくいっている取組」「他社の参考になりそうな内容」「自社として工夫した点」を話し合いました。

| 取組内容 | 具体的な内容や工夫した点 |
|----------------------|--|
| <p>・情報セキュリティ教育</p> | <p><具体的な内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ・従業員に対して標的型攻撃メールを送信し、反応を確認した ・e-Learningを活用した ・研修時間の一部をセキュリティ教育に割いた ・従業員にマナビDXを展開した |
| <p>・UTM/EDRの導入</p> | <p><工夫した点></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ネットワーク設計図を作成することで状況把握ができた ・機器・ツールを導入する前に、機能や保護対象などをリスト化することが効果的と専門家派遣で学び実践した |
| <p>・情報資産管理台帳の作成</p> | <p><具体的な内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ・複数部署への展開をした ・アーカイブPCの設置をした <p><工夫した点></p> <ul style="list-style-type: none"> ・セキュリティ担当者一人で抱えず、組織として対策をした ・管理対象の選定を細かくしすぎないようにした |
| <p>・パスワード管理</p> | <p><具体的な内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ・パスワードポリシーの改定をした (10文字以上、英数字大文字小文字記号含むなど) ・パスワードポリシーに準拠した運用がされているか月一回確認するフローを構築した <p><工夫した点></p> <ul style="list-style-type: none"> ・パスワード作成方法の啓蒙をした |
| <p>・インシデント発生時の対応</p> | <p><具体的な内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ・部門別に対応フローを作成した ・緊急連絡先をまとめ、マニュアルを作成した <p><工夫した点></p> <ul style="list-style-type: none"> ・NISC（内閣サイバーセキュリティセンター）演習に参加した |
| <p>・自社のIT活用状況の整理</p> | <p><具体的な内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ITの棚卸しをした <p><工夫した点></p> <ul style="list-style-type: none"> ・リスト化することでシャドーITを発見した |

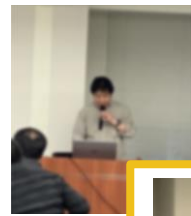
ワークショップ風景



内容ごとに付箋をグループビンゴ



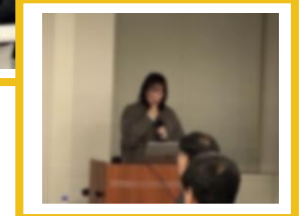
個人ワークに取り組む参加者



検討結果を発表



グループで内容検討中



参加者のプライバシーに配慮し画像を加工しています

ワークショップ参加者の声

※参加者アンケートより一部抜粋

- ✓ 「自社と共通の課題を抱えている他社様が課題を解決するために既に取り組みされている内容を伺うことができ、非常に勉強になりました」
- ✓ 「これまでのセミナー・ワークショップで学んだことを自社へどう活かしているか、また取り組みたいと考えているか、他社様の状況を伺う貴重な機会となりました」
- ✓ 「ワークショップに参加することで、自社の積み残しになっている課題を洗い出すことができました」

本件に関するお問い合わせ

中小企業サイバーセキュリティ社内体制整備事業運営事務局

TEL : 0120-138-166

受付時間 : 平日 9:00~17:00 (祝日を除く)

メール : ade.jp.shanaitaisei@jp.adecco.com

URL : <https://shanaitaisei.metro.tokyo.lg.jp/>

Facebook: <https://www.facebook.com/cys.shanaitaisei/>

<お問い合わせ先> 中小企業サイバーセキュリティ社内体制整備事業運営事務局 ※当事業は東京都より委託を受け、アデコ株式会社が運営しています。

TEL : 0120-138-166 MAIL : ade.jp.shanaitaisei@jp.adecco.com

